

「補強土構造物の維持管理に関する講習会（名古屋会場）」
- 補強土壁の被災事例等から得た課題と対策 -

令和元年 8 月吉日
(一社) 日本テールアルメ協会
多数アンカー式補強土壁協会
アダムウォール協会

日頃より補強土壁の普及に多大なご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。
この度、補強土壁工法に関わる 3 協会が主催し、下記の内容の講習会を開催致します。
平成 27 年 4 月に「道路土工構造物技術基準」が、平成 29 年 8 月に「道路土工構造物点検要領」が制定され、補強土壁をとりまく環境も急速に変化しています。本講習会では施設管理者や設計・施工に係る方々を対象に、補強土壁の維持管理の概要、設計、施工および維持管理における現状の課題と対応策について解説するとともに、最新の維持管理技術について紹介いたします。また、土木研究所と高速道路総合技術研究所から講師をお招きし、土工構造物に関する最新の研究動向について解説していただきます。なお、(一社)建設コンサルタンツ協会の CPD プログラム (3.41 ポイント) の対象となります。

記

1. 日 時 令和元年 9 月 11 日(水) 13:00～16:50 (受付 12:15～)
2. 会 場 名古屋国際会議場 1 号館 4 階 会議室 141, 142 *定員: 200 名
3. 内 容 『補強土壁における地質地盤リスクマネジメントについて』
宮武 裕昭 (国立研究開発法人 土木研究所)

『高速道路土工の維持管理』
佐野 良久 (株式会社 高速道路総合技術研究所)

『補強土壁の維持管理の概要』
林 豪人 (多数アンカー式補強土壁協会)

『近年の被災事例等から得られた課題と対策』
新田 武彦 (一般社団法人 日本テールアルメ協会)

『維持管理に関する新技術の紹介』
久保 哲也 (アダムウォール協会)
4. 参加費 2,000 円/人 (講習会当日にお支払い下さい)
5. 主催 (一社) 日本テールアルメ協会, 多数アンカー式補強土壁協会, アダムウォール協会
6. 後援 (国研) 土木研究所、(株)高速道路総合技術研究所、(一財) 土木研究センター、
国土交通省中部地方整備局、(公社) 地盤工学会中部支部、
(一社) 建設コンサルタンツ協会中部支部

*別紙の参加申込書で申し込みをお願いいたします。

「補強土構造物の維持管理に関する講習会（名古屋会場）」
- 補強土壁の被災事例等から得た課題と対策 -

参加申込書

会社名 _____

電話番号 _____

ファックス _____

メールアドレス _____

| 氏 名 | 所 属 部 署 |
|-----|---------|
| | |
| | |
| | |

◎9月6日（金）までに E-mail または FAX でのお申込みをお願いいたします。

<申込・問い合わせ先>

多数アンカー式補強土壁協会 事務局 林

E-mail : jimukyoku@multi-anchor.jp

FAX : 03-3450-5377

・施設管理者、建設コンサルタント及びゼネコン等の設計・施工・管理等に係る方の参加を優先させていただきます。

・定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます。（各協会のホームページに申込み状況を随時掲載する予定です。）